

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編21)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 署ちよさく作けん権まもを守るひつようことは必要だ。

② 都とどう道府ふけん県のけんちよう県長しよぎいち所在地おぼを覚える。

③ 登とざん山ちようじようで預上のぼまで登る。

④ 塩しおの満みち引ひきは月つきが関かん係けいしている。

⑤ 遠えん足そくにい行く運うん賃ちんを計けい算さんする。

⑥ 心こころを病いためる場ば面めんに出であ会あう。

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編21)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 署ちよさくけん作まも権ひつようを守ることは必要だ。

( 著作権 )

② 都道府県とどうふけんの県長けんちようしよざいち所在地おぼを覚える。

( 県庁所在地 )

③ 登山とざんで預上ちようじようまで登る。のぼ

( 頂上 )

④ 塩しおの満みち引ひきは月つきが関かん係けいしている。

( 潮 )

⑤ 遠足えんそくに行く運貸うんちんを計算けいさんする。

( 運賃 )

⑥ 心こころを病いためる場ば面めんに出会であう。

( 痛 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編22)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 絵えの典示会てんじかいに作品さくひんを出すだ。

② 答論会とうろんかいに出でて発表はつぴようする。

③ 正統せいとうに評価ひようかされる。

④ 料理りようりで砂唐さととうと塩しおを使うつか。

⑤ 武士ぶしが悪堂あくとうをこらしめる。

⑥ 算数さんすうの灘問なんもんに取り組とむ。

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編22)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 絵の典え てんじかい示会さくひんに作品だを出す。

( 展示会 )

② 答論会とうろんかいに出でて発表はつぴようする。

( 討論会 )

③ 正統せいとうに評価ひようかされる。

( 正当 )

④ 料理りようりで砂糖さとうと塩しおを使つかう。

( 砂糖 )

⑤ 武士ぶしが悪堂あくどうをこらしめる。

( 悪党 )

⑥ 算数さんすうの灘問なんもんに取とり組くむ。

( 難問 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編23)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましよう。

ぎゆうにゆう えいよう ほうふ

① 牛浮は栄養が豊富である。

ただ こと かくにん

② 正しい答えを確任する。

のうぜい こくみん ぎむ

③ 農税は国民の義務である。

のう はたら ふめい てん おお

④ 能の働きには不明な点が多い。

りっぱ はな

⑤ 立波な花がたくさんさいた。

てら ぶつぞう おが

⑥ お寺で仏像を排む。

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編23)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましよう。

①牛浮は栄養が豊富である。  
ぎゆうにゆう えいよう ほうふ

( 牛乳 )

②正しい答えを確任する。  
ただ ことた かくにん

( 確認 )

③農税は国民の義務である。  
のうぜい こくみん ぎむ

( 納税 )

④能の働きには不明な点が多い。  
のう はたら ふめい てん おお

( 脳 )

⑤立波な花がたくさんさいた。  
りっぱ はな

( 立派 )

⑥お寺で仏像を排む。  
てら ぶつぞう おが

( 拝 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編24)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 写生で配景の色をくふうする。  
しやせい はいけい いろ

② 人間は灰で呼吸している。  
にんげん はい こきゅう

③ 非句は十七音節からできている。  
はいく おんせつ

④ 学級で判長として努力する。  
がっきゅう はんちょう どりよく

⑤ 朝番の冷えこみが厳しくなる。  
あさばん ひ きび

⑥ 家族の安秘が心配である。  
かぞく あんぴ しんぱい

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編24)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 写生で配景の色をくふうする。

( 背景 )

② 人間は灰で呼吸している。

( 肺 )

③ 俳句は十七音節からできている。

( 俳句 )

④ 学級で判長として努力する。

( 班長 )

⑤ 朝番の冷えこみが厳しくなる。

( 朝晩 )

⑥ 家族の安秘が心配である。

( 安否 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編25)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 出だされた意見いけんを非判ひはんする。

② 神必しんびてき的な風景ふうけいに出会であう。

③ たくさん食たべて満復まんぷくになる。

④ 思おもわぬ出来事できごとに興粉こうふんする。

⑤ 乾電池かんでんちを平列へいれつにつなぐ。

⑥ 台風たいふうで店みせを開鎖へいさする。

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編25)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 出だされた意見いけんを非判ひはんする。

( 批判 )

② 神しん秘び的てきな風景ふうけいに出会であう。

( 神秘的 )

③ たくさん食たべて満復まんぷくになる。

( 満腹 )

④ 思おもわぬ出来事できごとに興こう粉ふんする。

( 興奮 )

⑤ 乾電池かんでんちを平列へいれつにつなぐ。

( 並列 )

⑥ 台風たいふうで店みせを開鎖へいさする。

( 閉鎖 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編26)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 化石の破辺を見つける。  
かせき はへん み

② 友達の活動を補助する。  
ともだち かっどう ほじよ

③ 年の幕れをむかえる。  
とし く

④ 国法の建物を見学する。  
こくほう たてもん けんがく

⑤ 昔からの友人を放問する。  
むかし ゆうじん ほうもん

⑥ 交通事故の志望者が減る。  
こうつうじこ しぼうしゃ へ

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編26)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 化石の破辺を見つける。

( 破片 )

② 友達の活動を補助する。

( 補助 )

③ 年の幕れをむかえる。

( 暮れ )

④ 国法の建物を見学する。

( 国宝 )

⑤ 昔からの友人を放問する。

( 訪問 )

⑥ 交通事故の志望者が減る。

( 死亡者 )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編27)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、まちがひがあります。まちがひがついている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましよう。

① 忘年会が関かれる。  
ぼうねんかい ひら

② 鉄棒で逆上がりをする。  
てつぼう さかあ

③ 図工で描いた絵の毎数を数える。  
ずこう か え まいすう かぞ

④ 国際博覧会が開幕する。  
こくさいはくらんかい かいまく

⑤ 実験で容器を秘閉する。  
じつけん ようき みつぺい

⑥ 国際連名の会合がある。  
こくさいれんめい かいごう

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編27)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、まちがひがあります。まちがひがついている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましよう。

① 忘年会が関ぼうねんかい ひらかれる。

( 開 )

② 鉄棒てつぼう さかあで逆上がりをする。

( 鉄棒 )

③ 図工ずこう かで描いた絵えの毎数まいすう かぞを数える。

( 枚数 )

④ 国際博覧会こくさいはくらんかい かいまくが開募する。

( 開幕 )

⑤ 実験じっけん ようきで容器みつぺいを秘閉する。

( 密閉 )

⑥ 国際連名こくさいれんめい かいごうの会合がある。

( 国際連盟 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編28)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましよう。

① 飛行機ひこうきの模形もけいで遊ぶあそぶ。

② 英語えいごの通約つうやくを依頼いらいする。

③ 勇便局ゆうびんきょくに勤務きんむする。

④ 大きな大会たいかいで有賞ゆうしょうする。

⑤ 四月しがつから幻ち園よう えんに入園にゅうえんする。

⑥ 意浴いよくを燃もやして活動かつどうする。

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編28)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましよう。

① 飛行機ひこうきの模形もけいで遊ぶあそぶ。

( 模型 )

② 英語えいごの通約つうやくを依頼いらいする。

( 通訳 )

③ 郵便局ゆうびんきょくに勤務きんむする。

( 郵便局 )

④ 大きな大会おおで有賞たいかいする。

( 優勝 )

⑤ 四月しがつから幻ち園ように入園えんする。

( 幼稚園 )

⑥ 意浴いよくを燃もやして活動かつどうする。

( 意欲 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編29)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 同窓会を羽年もう一度開さいする。

どうそうかい よくねん いちど かい

( ) ( )

② 世の中が混覧した時代。

よ なか こんらん じだい

( ) ( )

③ サケの産印が始まる。

さんらん はじ

( ) ( )

④ 遊賢船に乗って見学する。

ゆうらんせん の けんがく

( ) ( )

⑤ 学校の裏測に森がある。

がっこう うらがわ もり

( ) ( )

⑥ 規立正しい生活を送る。

きりつただ せいかつ おく

( ) ( )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編29)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 同窓会を羽年どうそうかい よくねん いちどど かいもう一度開さいする。

( 翌年 )

② 世の中が混覧よ なか こんらん じだいした時代。

( 混乱 )

③ サケの産印さんらん はじが始まる。

( 産卵 )

④ 遊賢船ゆうらんせん の けんがくに乗って見学する。

( 遊覧船 )

⑤ 学校の裏測がっこう うらがわ もりに森がある。

( 裏側 )

⑥ 規立正きりつただ せいかつ おくしい生活を送る。

( 規律 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編30)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましよう。

① 隣時の会議に出席する。

りんじ かいぎ しゅつせき

( )

( )

② 大きな声で教科書を郎読する

おお こえ きょうかしょ ろうどく

( )

( )

③ 言輪の自由が守られる。

げんろん じゆう まも

( )

( )

④ 発表に対して意義を唱える。

はつぴよう たい いぎ とな

( )

( )

⑤ 出された意見を反栄させる。

だ いけん はんえい

( )

( )

⑥ 貴長品は各自で保管する。

きちようひん かくじ ほかん

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編30)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 隣時りんじの会議かいぎに出席しゅつせきする。

( 臨時 )

② 大きな声おおで教科書こえを朗読きようかしよする

( 朗読 )

③ 言輪げんろんの自由じゆうが守まもられる。

( 言論 )

④ 発表はつぴように対してたい意義いぎを唱となえる。

( 異議 )

⑤ 出だされた意見いけんを反映はんえいさせる。

( 反映 )

⑥ 貴長品きちようひんは各自かくじで保管ほかんする。

( 貴重品 )